

令和5年8月発行

請地だより

— 第53号 —

発行

たかさき法律事務所

〒370-0067 高崎市請地町11番地6

TEL.027-325-9123 FAX.027-325-4101

●ホームページURL
<http://takasaki-law.gr.jp/>

●メールアドレス
office@takasaki-law.gr.jp

残暑御見舞申し上げます

新型コロナウイルスの感染状況は未だに予断を許しません、経済活動正常化の動きも感じられるようになり、業種により明暗が生じている現実もあるようですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私事で恐縮ですが、私の父、飯野眞幸が本年六月三十日に他界しました。父は、生前、皆様からご厚情を賜り、私も父の死去に際して多くの方々から丁寧なるご弔意を頂戴しました。この度は、父や私の賜ったご恩に謝意を表するとともに私の抱負を示すため、本稿を記す次第です。

父は、県内高等学校や群馬県教育委員会での勤務を経た後、約十二年間にわたって高崎市教育長の職責を果たしてまいりました。教員時代は生徒の皆様と温かい関係性を築き、教育委員会時代には同僚に恵まれました。また、教育長時代には、特にいじめ問題に注力し、NHKの日曜討論にも出演しました。あまり目立たないかもしれませんが、子どもがSOSを発信しやすくするため、全市立校に絵本を贈る活動も行っていました。父の活動により一人でも救われた方がいらつしやるのであれば



- 弁護士 長井 友之
- 弁護士 田島 慎太郎
- 弁護士 清水 俊昌
- 弁護士 飯野 豪
- 弁護士 栗原 秀和
- 弁護士 佐藤 亮
- 弁護士 並木 駿介
- 弁護士 松野 弘輝
- 事務局長 中川 原良樹
- 武井 智子
- 堀内 朋子
- 藤橋 敦子
- 吉田 眞樹
- 中島 裕子
- 宮前 香保

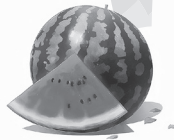
有り難いです。さらに、父は教育長として様々なイベントに出席しました。森とオーケストラ、サケの稚魚放流事業、マーケティングフェスティバル等で挨拶をしていた姿は私の目に焼き付いています。仕事の話からは逸れますが、父は、法曹資格にも思い入れがあったようで、私が弁護士を志すにあたって様々な配慮・支援を行ってくれたことも思い出されます。他方で、父は、約九年間、闘病生活を送っていました。高崎市教育長の辞職日に亡くなったことは、仕事に尽くした父らしい去り方であったと思います。

父がこれほど長く仕事を続けてこられたのは、これまで支えてくださった皆様のおかげです。同僚として関わられた皆様、教え子でいらつしゃった皆様、各種イベントでお世話になった皆様、日高病院の皆様、誠にありがとうございました。そして、父の死去に際してご弔意を頂戴した皆様に対し、改めて御礼申し上げます。

父が生涯をかけた教育には、対象者に寄り添って課題の克服に助力する要素が見受けられますが、これは弁護士業にも共通するところがあります。そして、多くの方々の支えがあつて初めて成り立つ仕事であることも同様です。私は、業界は違えども、依頼者の課題解決に協力する業務にこれからも誠心誠意取り組んでまいります。今後も弊事務所一丸となって、顧客の皆様にご満足いただけるようなサービスを提供してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

弁護士 飯野 豪

残暑お見舞い申し上げます！



長井 友之

約二〇年振りにゴルフを再開し二年が経ちましたが、漸く八〇台前半でラウンドすることができました。しかし、その直前のラウンドでは、なんとギネス級の「ホール「八打」を叩き百獣の王となりました。理由は兎も角、現実を受け止めなければなりません。ゴルフは、弁護士業務と異なり、スタートしてみなければ分からない難しく不思議なスポーツです。弁護士業務も経験・想像力・柔軟性・決断力、実現力がなければ話になりませんが、真摯に鍛錬しておけば、ゴルフほどの「読めない怖さ」はありません。とはいえ、最近、鍛錬を怠りがちな自分がありますので、気を引き締めて参ります。

去年八月一日に事務所を移籍してきて、一年が過ぎました。弁護士人生の転機にあたり、過去の自分を見つめ直し、これから何をしたいのかと考える機会も得られました。高校時代、私は弓道部に所属しており、二段まで取得しましたが、卒業後は弓に触れることはありませんでした。今年の四月に弓道を再開しようと思いついた。弓道教室の戸を叩きましたが、惜しくもタッチの差で教室の空きが埋まってしまいました。弓道も、長く続けられる武道です。来年までの時間は、身体作りや健康を考える機会を得られたものだと思え、再開に向けて心身共に鍛え直そうと思います。

田島慎太郎

本原稿を執筆している七月一八日の前橋の最高気温は三七・六度。連日、人間の活動限界を超えるような暑さが続いています。そこで気になったのが、よく聞く「昔はもっと涼しかった」という説の信憑性です。

まず、昨年、二〇二二年の平均気温と最高気温はそれぞれ一五・七度／三九・五度で、過去五年に遡っても大きな違いはありませんでした。一方、五〇年ほど前、一九七四年・一九七三年・一九七二年の平均気温と最高気温は、それぞれ一三・一度／二四・〇度、一三・八度／二七・三度、一四・二度／三六・〇度と、近年とは明らかに差異がありました。「昔はもっと涼しかった」のはどうやら事実の

ようです。

これらのデータは全て気象庁のウェブサイトで閲覧可能で、地域によっては一四〇年ほど前まで遡ることが出来ます。地域ごとかつ毎日の詳細な記録が保存されておりなかなか興味深く、実は弁護士業務においても有用です。是非一度閲覧してみてくださいでしょうか。

清水 俊昌

なかなか遊んでやれなかった娘への埋合せとして、先日家族でくらぶちこども天文台を訪ねました。生憎の天候でしたが、金星やスピカが雲の隙間から顔を覗かせ、輝いていました。「あのお星さまがじいじかな。」などと話し祖父との死別と向き合う娘の姿に、成長を感じると

飯野 豪

ともに胸が締め付けられました。もしかすると、孫を抱っこさせてあげられたことが私の最大の親孝行だったのかもれないと感じた瞬間でした。

佐藤 亮

暑い日が続きますが、皆様お元気に過ごしてでしょうか。新型コロナウイルス感染症感染拡大による行動制限・自粛生活も徐々に緩和され、この夏は、社会に活気が戻りつつあるのを感じました。

平日であっても、避暑や観光に向かう人々で、新幹線の席は混雑しています。また、街では沢山の外国人観光客の姿を見かけるようになりました。

私も、少し大きくなった子供らを連れ、久しぶりにプールに行き、泳いだりスライダーをしたりして、大いにはしゃぎました。

ここ数年間での子供らの心身の成長に驚くと共に、家族と普通の生活ができることに對して感謝の気持ちを感じました。

並木 駿介

群馬弁護士会には野球部があり、私も所属しています。野球部といっても、普段の練習に参加しているのは四、五人で、試合になるとようやく野球ができる程度の人数が集まるといいうゆるい草野球チームです。全国的に野球部がある弁護士会は多く、毎年、全国大会が開催されています。大都市圏の弁護士会には部員数も多く、弁護士の気質なのか、懇親の域を超えて本気で勝ちを目指して戦っています。我が弱小・群馬ローヤーズは、今年、四年ぶりに全国大会の予選に出場します

松野 弘輝

今年九月に、関東弁護士連合会及び埼玉弁護士会主催の関弁連定期弁護士大会が開催されます。同大会にて、「刑事加害者家族の支援について考える」というテーマのシンポジウムが行われるところ、私は、同シンポジウムの準備委員会に委員として参加させていただいております。これまでの刑事弁護実務では十分に重要性が認識されていなかったテーマであり、私自身、他の弁護士会の先生方と共に勉強しながら、手探りで準備を進めています。まずはシンポジウムの成功に向けて準備を抜かりなく進めることはもちろんですが、この貴重な経験を、今後の弁護活動に活かして行きたいと思っております。

中川原良樹

年初に当事務所での勤務を開始してから、早くも七か月以上が経ちました。この間、大きな問題なく仕事が出来ているのは、当事務所の先輩弁護士や事務局だけでなく、顧客の皆様のご理解・ご協力があったることと日々痛感しています。改めまして、皆様へ厚くお礼を申し上げます。

さて、一〇年以上ぶりとなる群馬での生活は、すっかり車移動が当たり前となりました。運転にも慣れてきたところで、妻の実家がある盛岡へ車で帰省しようという目論んでいます。他方で、鉄道の旅も好きなので、高崎駅を発着するSLに乗って県内の景色をゆっくり見てみたいとも思っています。